様式８

|  |
| --- |
| 研究用匿名データ管理状況報告書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日国税庁長官　　殿管理責任者　所属機関名 職名　　　　　　　　 氏名　　　　　 　　　　 　　　令和　年　月　日付研究用匿名データの提供に係る申出により提供を受けた研究用匿名データについて、その管理状況を下記のとおり検査しましたので、その旨報告いたします。記 |
| 研究用匿名データを用いて行う研究の名称 |  |
| 検査年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 検査実施者 |  |
| 検査場所 |  |
| 検査状況 | １　利用者の範囲は適正か。[ ]  適正である　　[ ] 　適正でない２　管理方法は適正か。（※該当するものにチェックする。）[ ] 　研究用匿名データの利用場所は、施錠可能な物理的な場所に限定されるとともに、研究用匿名データの利用時に研究用匿名データの利用場所に存在する者が制限される、又は何らかの確認行為が行われる等の、利用場所への入退室管理を行っているか。[ ] 　研究用匿名データが格納された媒体は、施錠可能なキャビネット等で保管されているか。また、研究用匿名データを利用する電子計算機がワイヤー等で固定されているか。さらに、利用場所から研究用匿名データが不正に持ち出されないための保安対策が図られているか。[ ] 　複写した研究用匿名データ及び集計作業等によって生成される中間生成物の削除、研究用匿名データ等が記録された機器等を廃棄する場合は、専用ツールの使用等により復元不可能な手段で行われているか。[ ] 　研究用匿名データを利用する情報システムに、識別及び主体認証、スクリーンロック等の不正操作対策が図られ、利用者以外の者が研究用匿名データ及び中間生成物を保管している電子計算機にアクセスできない措置がとられているか。[ ] 　研究用匿名データを利用する情報システムに、コンピュータウイルス対策、セキュリティホール対策等の不正アクセス行為を防止する措置がとられているか。[ ] 　利用者以外の者が利用する電子計算機又は外部ネットワークに接続する可能性のある電子計算機を利用する場合は、オフラインで集計作業等を行い、作業後は研究用匿名データ及び中間生成物を残留させない、ダウンロードやアップロードの監視を行う等の、研究用匿名データ及び中間生成物（廃棄物含む）の漏えい等事故を防止するための措置がとられているか。[ ] 　「研究用匿名データに係る管理簿」を用いて、利用者ごとの利用状況が記録されているか。[ ] 　研究用匿名データの漏えい、滅失又は毀損の発生又はその兆候を把握した場合の処理手順（直ちに被害拡大防止、二次被害や類似事案発生防止等の措置を図り、国税庁に報告する等）を定めているか。 |
| 検査結果(所見) |  |

備考

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　本様式に記入された個人情報については、研究用匿名データの利用に関する業務のみに使用し、申出者の許可なくそれ以外の目

的で使用しない。